

2016年(平成28年)9月3日(土曜日)

## 増毛山道の歴史を認識

### 生徒がトレッキングに汗

【増毛】増毛中学校(長尾真校長)の1年生の宿泊研修が8月30、31の2日間、旧舎熊小学校などで行われ、増毛山道のトレッキングを体験した。

同校では1年生に歴史ある増毛山道を歩いてもらうと、4年前からトレッキングを始めた。今年は宿泊研修に合わせて実施。コースは別対側の循環林道南

交点―岩尾入口間10キロのルート。

トレッキングは30日に行われ、同校1年生35人、教職員7人、NPO法人増毛山道の会員8人が参加。

午前7時に同校をバスで出発、同8時ごろに別対側の循環林道南交点に到着。この日は天候に恵まれ、生徒たちは澄んだ空気の中、心地良い汗をかきながら歩い

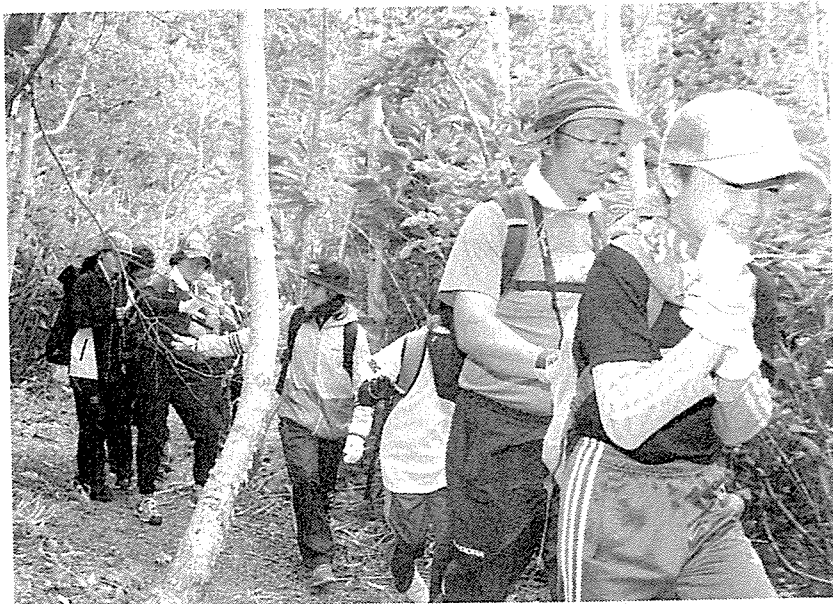
た。慣れない山道に足を取られる生徒もいたが、午後3時20分ごろに生徒全員が岩尾入口にたどり着いた。

そのあと、岩尾温泉あつたまゝで入浴。暑寒公園でバーベキュー、旧舎熊小でもだめしを楽しみ、同校に宿泊した。

31日は増毛の民話伝承会の会員が披露する2話の影絵紙芝居の観賞、増毛町そば打ちの会の会員を講師にそば打ちを体験するなど充実した2日間を過ごした。

齊藤拓海君(12)は「トレッキングでは、友達が足をくじいてしまったけど、みんなで助け合ってゴールできたので達成感を得られた」と話している。

(雪田康一郎)



増毛山道をトレッキングする増毛中1年生たち